

静身会報

発行所
社会福祉法人
静岡県身体障害者福祉会
静岡市葵区駿府町1番70号
電 話 054-252-7829
FAX 054-255-2011
発 行 平成24年 7月31日
発行人 二 橋 眞洲男
編集人 松 本 夢 吉

第87号

第57回日本身体障害者福祉大会 さいたま大会に参加して

常務理事兼事務局長 北村 國七郎



会場となった「彩の国くまがやドーム」



表彰を受けた大庭雄樹三島市身体障害者福祉会会長

5月18日、12日前に竜巻が発生するなど不安定な天候の下、埼玉県熊谷市にある「彩の国くまがやドーム」において、全国各地から3,000名の参加を得て日本身体障害者福祉大会が開催され、二橋会長とともに参加しました。

小川大会会長など主催者の挨拶に続き、上田埼玉県知事、富岡熊谷市長など来賓挨拶の後、永年身体障害者の福祉向上に貢献された方々の表彰があり、本県では三島市の大庭雄樹さんが受賞されました。

今回の大会では、障害者権利条約の批准を期し、共生社会の実現を目指すとともに1日も早い東日本大震災の復興を願い、一致団結して行動することを参加者全員の賛意の下、宣言しました。

- さらに、
- 1 障害者権利条約批准に相応しい障害者制度の実現
 - 2 障害者差別禁止法の早期制定
 - 3 防災及び減災対策の構築
 - 4 個人情報保護の壁の解消と在り方の検討

を、全員で決議して閉会しました。

なお、前日17日には、さいたま市の「ラフレさいたま」において、日身連の評議員会の後、講演と政策協議が行われ、厚労省の障害福祉課長が「障害保健福祉施策の動向」と題して、障害者基本法の改正、障害者総合支援法(案)に至った経緯や障害者虐待防止法などの障害者制度改革のこれまでの経過について講演されました。

また、政策協議では、民主党、自民党、公明党の国会議員が参加され、障害者総合福祉法から障害者総合支援法になった経緯と総合福祉部会からの骨格提言の盛り込みに関する3党での協議の状況など、内幕的な内容の発言もあり、会場からは「地域生活支援事業の地域間格差」、「障害者団体の財政状況が苦しいので助成を」など切実な意見、要望の声がありました。

交流を明日からの活力に!

三幸協同製作所 開所記念パーティー

三幸協同製作所の開所42周年を記念して5月26日(土)に開所記念パーティーを開催しました。昨年は東日本大震災の影響で利用者・保護者・職員の内輪だけの自粛した開所記念としたのですが、今年の開催は協力企業、地域住民の方々、保護者の皆様等大勢の方々にご参加いただき、三幸に関わる人達の絆を改めて実感する機会となりました。

式典後にはさまざまな装飾が施された3ヶ所の会場で会食をしました。どの会場も和やかな雰囲気の中、食事や歓談を楽しみ親交を深めることができました。

三幸にご支援、ご賛同頂いている方々に感謝すると共に今後もよりよい施設づくりに努めてまいりたいと思います。



和やかに会食を楽しむ参加者

表彰規程の一部改正と「信連福祉資金に関する規程」(信連賞)の廃止について

社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会における表彰規程が、下記の通り変更になりましたので、お知らせ致します(表彰規程は、平成24年4月1日より施行)。

また、「信連賞」は、平成24年3月23日の理事会での承認をもって廃止となりました。

改正部分新旧対照表

改正条項	改正後	改正前	改正理由
第3条1項2号	(感謝状の対象者) 県、市町その他関係機関において、引き続き5年以上又は通算して7年以上にわたり身体障害者福祉業務に従事し、功績顕著な者	(感謝状の対象者) 県、市町その他関係機関において、引き続き10年以上又は通算して15年以上にわたり身体障害者福祉業務に従事し、功績顕著な者	市町の福祉関係職員の移動等実態に合わせて対象期間を短くする。
第5条1項1号	(表彰状の対象者) 本会の理事、監事、評議員及び郡市団体の長として7年以上、又は町村団体の長として3期6年以上、及び身体障害者相談員として10年以上在籍し、功労顕著なもの	(表彰状の対象者) 本会の理事、監事、評議員及び郡市団体の長として10年以上、又は町村団体の長及び身体障害者相談員として15年以上在籍し、功労顕著なもの	福祉会の組織強化、活性化に力を注いだ者を表彰出来るように対象期間を短くした。

第54回静岡県身体障害者福祉大会について

今年度の静岡県身体障害者福祉大会は、静岡県身体障害者福祉会創立60周年の記念大会です。

◆日 時◆ 平成24年9月14日(金) 13:00~15:45

◆会 場◆ 静岡県総合研修所もくせい会館 1階 富士ホール(静岡市葵区鷹匠3-6-1)

(なお、今年度の表彰推薦については、6月29日(金)をもって締切りとさせていただきます。)

体育部と青壮年部は“社会参加部”として生まれ変わります!!

体育部と青壮年部のあり方について、3月23日に開催された理事会・評議員会で審議され、両部を統合して「社会参加部」とすることと決議されました。

これは、ブロックによっては既に統合されていることや両部が事業を実施する際にブロック内での役割分担で混乱があるとの指摘があったこと、両部が行う事業が似通っているなどを受け、体育部と青壮年部が合同で検討した結果、これまでの事業は継続してするほか障害者の社会参加を進める事業を開拓して青年層も取り込んでいくとの前向きな精神を表現するものとして「社会参加部」とする旨の検討結果が示されたからです。

なお、その他の「収益事業部」「相談部」「女性部」「福祉機器部」「文化部」「安全運転部」「視覚障害部」「聴覚障害部」「車椅子部」も、併せて理事会・評議員会で位置付けられました。

社会参加部の担当理事には菅沼武彦副会長を、社会参加部長として焼津市の大石敏秋評議員が正副会長会において選任されました。お二人には初代の担当理事、社会参加部長として、重責ではありますがご活躍を期待しております。

身体障害者相談員研修会

(静岡県健康福祉部との共催)

身体障害者相談員設置事業は、第2次地域主権推進一括法の成立により、平成24年4月1日より事務処理特例条例による移譲から法定移譲へ変更となりましたが、今年度も引き続き、県との共催により、県下3会場で、以下の通り研修会を開催することができました。

今回は、自殺対策の一環として、静岡県でも取組が進められている「ゲートキーパー養成研修」の内容で研修を行いました。悩んでいる身近な人（家族や友人、同僚など）の変化に気づき、声をかけ、話を聞いて、適切な相談窓口等へつなげ、見守るというゲートキーパーの役割は、身体障害者相談員の活動にも通じており、参加者は、うなずきながら熱心に聞き入っている様子でした。

東部 日時：平成24年6月19日(火) 10:30～14:30

会場：伊豆の国市長岡総合会館AXISかつらぎ

多目的ホール

講演：『ゲートキーパー養成研修』

静岡県東部健康福祉センター 大関 貴充 氏

中部 日時：平成24年6月8日(金) 13:00～16:00

会場：藤枝総合庁舎 別館2階大会議室

講演：『自殺の現状とゲートキーパーについて』

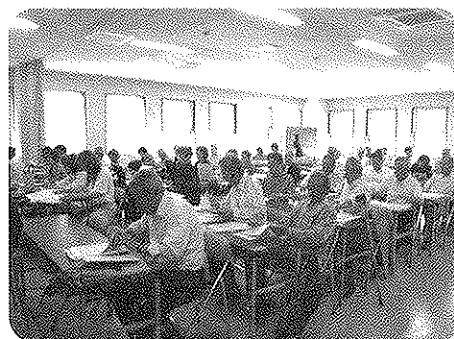
静岡県中部健康福祉センター 山田 ゆかり 氏

西部 日時：平成24年6月12日(火) 13:00～16:00

会場：中遠総合庁舎 西館2階204会議室

講演：『静岡県の自殺対策とゲートキーパー』

静岡県西部健康福祉センター 白石 直也 氏



各研修会場の様子

エンジョイライフ視覚障害者卓球大会

日時：6月23日(土) 9:30～15:00

場所：静岡県総合社会福祉会館 2階卓球室 5階音楽室

主催：静岡県身体障害者福祉会 協力：STTサウンドテーブルテニス

今年度より視覚障害者の卓球大会を「エンジョイライフ視覚障害者卓球大会」という形でリニューアルし大会を行いました。視覚障害者卓球は、静岡県身体障害者福祉センターの訓練教室の中にも組み込まれており、各選手の皆さんは、大会に向けて日々練習を重ねていました。当日は、その練習の成果が発揮され白熱した試合が繰り広げられました。

★結 果★

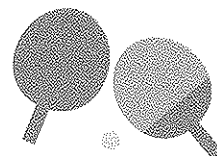
男子 1位 浜松市 小倉裕二 2位 浜松市 伊藤喜秋 3位 静岡市 古谷秀樹
女子 1位 浜松市 伊藤貴子 2位 静岡市 星野 馨 3位 浜松市 赤堀奈津子



右から、男子の部優勝の小倉さん、
2位の伊藤さん、3位の古谷さん



右から、女子の部優勝の伊藤さん、
2位の星野さん、3位の赤堀さん



第17回静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフクラブ交流大会

日時：平成24年6月30日(土) 9:30～13:00

場所：草薙総合運動場 補助競技場

主催：静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフクラブ

後援：静岡県身体障害者福祉会

参加人数：選手119名 付添3名

静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフクラブは、静岡県内のグラウンド・ゴルフ愛好家が集まって出来たクラブです。現在164名の方が会員登録しています。クラブでは、年2回交流会を開き楽しんでいます。

さて、今回の大会も、晴天に恵まれ前日の雨にもかかわらずグラウンドの状態も回復し皆さん各市町の会員同士交流をしながらグラウンド・ゴルフを楽しんでいました。加入を希望される方は、県福祉会事務局にお問い合わせ下さい。途中会員も随時募集しています！！



快晴の空の下 さわやかな汗を流しました

★結 果★ [競技方法：個人戦 10ホール2回] ()内の数字はスコア

男子 1位 御前崎市 吉村光一(39) 2位 島田市 堤坂欣司(41) 3位 焼津市 荻崎彰吾(44)
女子 1位 御前崎市 柏原敦子(45) 2位 吉田町 曾我通子(50) 3位 掛川市 池谷 叶(51)

※詳細は、静岡県身体障害者福祉会のHPをご覧ください。

私たち 静岡県身体障害者福祉会は「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています!!!

今年度、静岡県身体障害者福祉会では、イオン清水店・マックスバリュ丸子店にご支援いただき、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を展開しています。

毎月11日のイオン・デーには、右の写真のような投函BOXがお店に置かれており、お買い物の際に、黄色いレシートもしくは、キャンペーン期間中の白色のレシートを「静岡県身体障害者福祉会」のボックスに入れていただくとレシートの1%が希望する品物で寄贈され、当会の活動費となります。

なお、イオン清水店では、福祉会職員もPR活動に参加し呼びかけを行っています。皆様には、ぜひ足を運んでいただき、ご協力をお願い致します。

また、このキャンペーンに参加してみたいという市町福祉会がございましたら、情報提供致しますので、本会事務局までご連絡下さい。



静岡県身体障害者福祉会に新しい仲間が加わりました

事務局次長兼社会参加推進センター所長 渡邊 泰男

この4月、当会の職員（次長兼社会参加推進センター所長）に採用されました渡邊泰男です。前任の漆畑前次長と同様よろしくお願いいたします。

私は、平成21年3月、静岡県清水港管理局を最後に定年退職となり、以後3年間は清水港の振興に関係する第3セクターに勤めておりました。

福祉関係の仕事と言えるほどのことかどうか分かりませんが、在職中の平成元年度から3年間、東部児童相談所に勤務して「子供の相談」に関わっていました。この時も専門的な知識を持ち合わせていないため、専ら聞き役に回って相談者と何とか信頼関係を築けたら次に進められる、と思いながら面談をしていたことを思い出しました。気の利いた助言もできずいつも無力感を味わっていたような気がします。

当会事務局で担当する仕事も早3ヶ月を経とうとしておりますが、悪戦苦闘中です。周りの方から懇切丁寧に教えてくれているのは十分感じておりますが、飲み込みが悪いせいかなかなか手が動きません。できるだけ早く仕事に慣れ、市町福祉会等関係者の皆さんと県福祉会の橋渡し役となれるよう頑張っていくつもりです。

一見すると「仏頂面」をして無愛想のようですが、自分では全くそうは思っておりませんので、お会いしたときは気軽に声を掛けていただきたいと思います。

以後、皆様方のご指導、ご協力をいただき業務に励みたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



身体障害者福祉センター指導員 佐藤 芳子

この度4月より静岡県身体障害者福祉センターの職員として働かせて頂くことになりました佐藤芳子です。まだ右も左も解からずですが毎日を大切にしながら、皆様が快適に利用できるように頑張っています。どうぞよろしくお願い致します。

ブロックだより

東部ブロック 富士宮市身体障害者福祉会

市長懇談会を開催しました!!

行政との相互理解と連携を深め、障害者の福祉の向上を図るため、本年1月21日(土)富士宮市総合福祉会館において「平成23年度市長懇談会」を開催しました。

市からは須藤秀忠市長に加え、田中嘉彦保健福祉部長ら5名が、富士宮市身体障害者福祉会からは馬原勲会長他役員21名が出席し、会の現状報告や様々な要望について意見交換を行いました。

健康増進のために行っているグラウンド・ゴルフで毎週使用する城山公園運動場のトイレについては、今年度中に洋式トイレに改修するという確約をいただき、他の要望にも前向きな回答があり多くの成果を得ることが出来ました。

他にも、個人情報保護の観点から事務局が個人宅に置かれていることへの疑問等を提言し、有意義な懇談会を行うことが出来ました。



「岳陽新聞」平成24年1月24日

中部ブロック 島田市身体障害者福祉会

地域の民生児童委員とともに研修会

島田市身体障害者福祉会は、6月15日(金)プラザおおりににおいて、「身体障害者の現状と実態 ～地域・民生児童委員との関わり～」をテーマに、身体障害者福祉部会の民生児童委員の皆さんと研修会を行いました。

島田市身体障害者福祉会の三村文次会長が講師を務め、身体障害者福祉会の歴史的背景や現状、活動について報告があり、会として、また会員として抱えている問題点についても話されました。

行政等からの助成金の減少、会員の高齢化や新規会員の減少は、島田市のみならず県内どこの市町の福祉会でも抱えている大きな課題です。しかし、だからといって後ろ向きになっているのではなく、会の自助努力として、鉛筆販売をはじめとする収益事業の強化を図ったり、市や社協の広報、あるいは地元密着の放送局であるFM島田も積極的に活用して、身体障害者福祉会を広く市民に知らせていく取組みを進めていきたいとの熱い思いに、民生児童委員からも活発なアドバイスが寄せられ、会について知っていただくことができた有意義な研修会となりました。

西部ブロック

第5回西部ブロック会 フライングディスク交流会を開催

7月7日(土)磐田市豊岡総合センター体育館にてフライングディスク交流会を行いました。当日は、朝から雨天でしたが選手の元気に天気も回復し、西部各地から120名の選手が交流の中にも真剣勝負でフライングディスクに打ち込んでいました。

磐田市の民生児童委員や中学生25名のボランティアの協力を得て無事終了することが出来ました。



熱戦の様子

★結果(団体戦)★ ()内の数字は総合得点

1位 袋井市A (136) 2位 掛川市A (134) 3位 菊川市B (127)

浜松ブロック

浜松市身体障害者福祉協議会

第8回浜松障害者オープン卓球大会

5月13日(日)浜松市西区雄踏町の市雄踏総合体育館において「第8回浜松障害者オープン卓球大会」が盛大に開催されました。

障害者への理解や交流を深めるため、障害のない卓球愛好者も対象にした一般、レディース、車いすの3部門で熱戦が繰り広げられました。

県内のほか愛知県、長野県、茨城県などから約130名の方々が集まり、大いに盛り上がりました。車いす使用者の見事なラリーに感動し、選手間のお互いを思う心づかいにも感銘しました。

ボランティアの皆さんの協力や関係者の皆様のご支援で「あたたかい 温かい 心に残る」1日となりました。

『優しさ、ラリー交流』



「中日新聞」平成24年 5月14日

これからの主な行事・大会

1. 福祉会主要行事

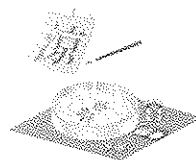
行 事 名	期 日	場 所
静岡県身体障害者福祉会創立60周年記念 第54回静岡県身体障害者福祉大会	9月14日(金)	もくせい会館 富士ホール
第30回静岡県身体障害者自動車安全運転教室	10月14日(日)	静岡県自動車学校 沼津校
しずおか元気応援フェア2012	10月6日(土)～7日(日)	ツインメッセ静岡 北館
第16回静岡県身体障害者 グラウンド・ゴルフ大会(団体戦)	10月27日(土) 予備日10月28日(日)	草薙総合運動場補助競技場
第38回静岡県障害者文化作品展	11月15日(木)～20日(火)	県総合社会福祉会館
第7回静岡県身体障害者フライングディスク大会	12月9日(日)	静岡市中央体育館
第27回静岡県身体障害者うたの広場	12月16日(日)	県総合社会福祉会館
第9回静岡県身体障害者ボウリング大会	平成25年 2月3日(日)	ヤングランドボウル
第27回静岡県身体障害者囲碁・将棋・オセロ大会	平成25年 2月10日(日)	県総合社会福祉会館

2. 共催・関連行事

行 事 名	期 日	場 所
フェスタシズウェル	8月18日(土)	県総合社会福祉会館
第13回静岡県障害者スポーツ大会(わかふじスポーツ大会)	9月1日(土)～30日(日)	県内各会場
第12回全国障害者スポーツ大会	10月13日(土)～15日(月)	岐阜県
日身連関東甲信越静岡ブロック秋季代表者会議	11月8日(木)～9日(金)	横浜市

文藝

短歌



ふれあいの 広場に集い

なごみつ 負い身忘れて

パンを口に取り

袋井市 寺澤 光彌

俳句

ふらここに 三人の孫 御満悦

芝生の芽

ちくちくみるい 涙返る

焼津市 小笠原 悦子

川柳

リハビリを 終わりし老婆

両の手合わせ 感謝 感謝と

器具にも 感謝

子供から カネ巻き上げる

コンプガチャ 節電の夏

節欲の夏になり

焼津市 会員

つぶやき

大病してから、男として恥ずかしいのですが、涙腺が弱くて困ります。人生も後半になるとかなりの人たちと出会い、一期一会と。

逢うは別れの始まりと言いますが、別れが生じるときや、遠く空の彼方へと旅立った人たちとの別れ、そして、先日のお日本大震災の津波の映像、何回見ても、もらい泣きの連続。そして誰かが泣けばもらい泣きと。

人生には三つの坂があると云われるように、上り坂、下り坂、まさかの坂で。まさかに出くわすことになり、まさかが多くて涙、涙……。最近はどうにも身近にあって参っております。弱点なのか、いやはや気が弱くなつてしまったのかな。今日も一人、縁側でつぶやいております。

静岡市 藤岡 春男

たくさんさんの投稿

ありがとうございます。

次回「静身会報」の発行は来年一月です。冬の歌や新春を詠った作品等お待ちしております。



書き損じハガキ 未使用のハガキを集めています！

静岡県身体障害者福祉会では、年賀状やかもめー等の書き損じハガキ（未使用、未投函のハガキ）を集めています。（※配達済みのハガキ、切手の貼られていない絵葉書は対象外です。）

皆様からいただいたハガキは、身体障害者の社会参加を推進するための活動の運営資金の一助として役立ててまいります。

書き損じてそのままになっている年賀状や引き出しに眠ったままの官製はがき等はありませんか？古いものでも、1枚からでも構いません。お手元にございましたらご協力をお願い致します。

また、ハガキの回収を始めた本年1月より、福祉会の会員の皆様はもちろんのこと、当会館利用者の方々にもたくさんのご協力をいただいております。

皆様のご協力に、心より感謝致します。ありがとうございました。
今後とも、よろしくお願い致します。



投稿大募集！！ 静身会報に皆さんの声を載せてみませんか？

「最近、ふと思うこと」「この人をみんなに紹介したい！」「旅先で思ったこと」などありましたら、投稿よろしくお願いします。短歌・俳句・川柳などの投稿もお待ちしております。

多数投稿の場合は選定させていただきます。点訳をするため、漢字には必ずふりがなをお願いします。

次回の投稿締め切りは、平成24年11月30日(金)です。

＜送付先＞静岡県身体障害者福祉会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号 静岡県総合社会福祉会館5階

電話 054-252-7829 FAX 054-255-2011 E-mail syougaisya@za.tnc.ne.jp